

○業務状況

	総数	1日平均
入院患者数	42,270人	116人
外来患者数	54,251人	222人
休日・夜間の救急患者数	1,394人	4人
訪問診療患者数	306人	

○収益的収入及び支出（経営の会計）

項目	決算額
事業収益	
医業収益	12億6,622万5千円
医業外収益	1億9,964万4千円
特別利益	7,025万9千円
合計	15億3,612万8千円
事業費用	
医業費用	15億4,088万3千円
医業外費用	3,291万7千円
特別損失	22万6千円
合計	15億7,402万6千円
純損失	3,789万8千円

○資本的収入及び支出（施設・設備整備の会計）

項目	決算額
収入	
出資金	6,179万2千円
企業債	5,660万0千円
合計	1億1,839万2千円
支出	
建設改良費	5,666万7千円
企業債償還金	6,172万4千円
合計	1億1,839万1千円

○不良債務（流動負債－流動負債）等の状況

	平成6年度末	平成16年度末	平成17年度末	平成18年度末
不良債務	10億1,168万1千円	1億2,349万7千円	1億2,208万7千円	9,636万4千円
一時借入金	10億8,000万0千円	4億円	4億円	3億5,000万円

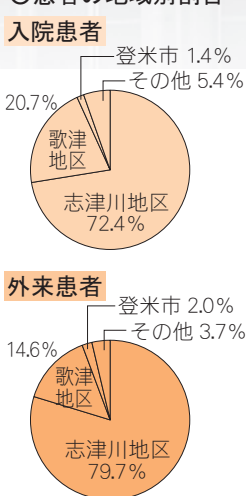
「外科診療が再開、収支は改善の方向に」

平成18年度病院事業会計（1年間）の状況

年間の入院患者数が4万2,270人で前年度比15%の増、外来患者数は5万4,251人と7%の減となりました。入院患者数の増加は、平成18年9月に外科常勤医が着任したことにより、手術等が可能な体制になったことが大きな要因です。外来患者数は、外科が毎日診療可能となったことにより前年度より減少率では改善したものの、引き続き減少しています。収益的収支（運営の会計）においては、病院事業収益が15億3,612万8千円（前年度比6%増）、病院事業費用が15億7,402万6千円（前年度比5%増）で、差し引き3,789万8千円の純損失となり、前年度に比べ収支が改善しました。

平成18年度病院事業会計（1年間）の状況

○患者の地域別割合



なお課題となっている不良債務流動負債が流動資産を上回る分については、平成18年度において2,572万円の解消になり、残る不良債務額は9,636万円となっています。資本的収支（施設・設備整備の会計）においては、CTスキャナ装置、X線テレビシステム等の医療機器整備と起債償還を行いました。

損失が発生、今後の体制見直しが課題

○業務状況

利用登録者数	91人
延訪問回数	5,573回
1人あたり月平均利用回数	6.1回

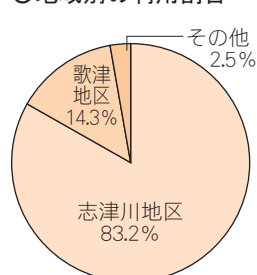
○決算状況

項目	決算額
事業収益	
事業収益	4,662万2千円
事業外収益	0千円
特別利益	22万3千円
合計	4,684万5千円
事業費用	
事業費用	5,619万6千円
事業外費用	0千円
特別損失	0千円
合計	5,619万6千円
純損失	935万1千円

○利益剰余金

利益積立金	490万5千円
繰越利益剰余金	1,186万0千円
合計	1,676万5千円

○地域別の利用割合



年間の延訪問回数が5,573回で、前年度より12%減少しました。新規利用者が少なかったことや、利用者が病院への入院や施設サービス利用のため訪問看護利用を休止するケースが多かったことが要因です。収支では、収益合計が前年度比14%減の4,684万5千円、費用合計が前年度比7%減の5,619万6千円で、差し引き935万円の純損失となりました。これにより年度末の利益剰余金の額は1,186万円となっています。

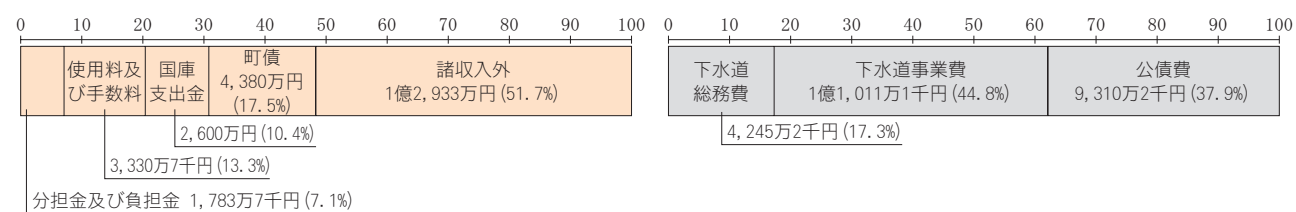
平成17年度に引き続き損失が発生しましたが、病院における入院日数短縮など医療保険制度改革の流れの中で、在宅療養への誘導策が進められており、訪問看護の必要性はますます高まることが見込まれることから今後体制の見直しを進めることとしています。

訪問看護ステーション事業

公共下水道事業特別会計

●歳入決算 2億5,027万4千円

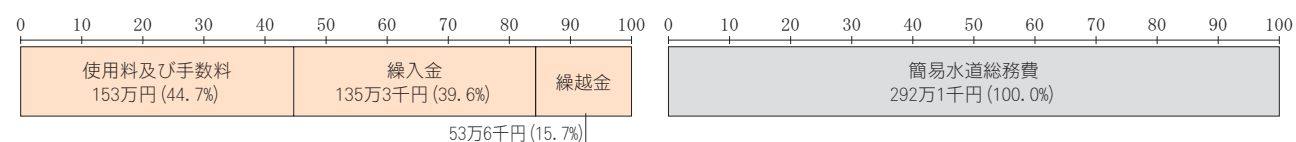
●歳出決算 2億4,566万5千円



簡易水道事業特別会計

●歳入決算 341万9千円

●歳出決算 292万1千円



平成18年度 企業会計決算

水道事業会計

収益的収支

(給水した使用料等の収支)

水道事業収益 3億9,393万3千円

水道事業費用 3億4,796万2千円

資本的収支

(給排水設備等の施設設備収支)

水道資本的収入 1億1,659万円

水道資本的支出 2億9,663万7千円

※資本的収入額が資本的支出に不足する額1億8,004万7千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額6,381万円及び過年度分損益勘定留保資金3,666万6千円、減債積立金1億3,700万円で補てんしました。

病院事業会計

収益的収支

(経営の収支)

病院事業収益 15億3,612万8千円

病院事業費用 15億7,402万6千円

資本的収支

(施設・設備整備の収支)

病院資本的収入 1億1,839万2千円

病院資本的支出 1億1,839万1千円

訪問看護ステーション事業会計

収益的収支 (経営の収支)

訪問看護ステーション事業収益 4,684万5千円

訪問看護ステーション事業費用 5,619万6千円